

EPEE が F ガス規則の遵守度合いとその進展状況を測定する GAPOMETER を発表

EPEE (欧州エネルギー・環境パートナーシップ) : ドバイで開催されているモントリオール議定書第 27 回締結国会議 (MOP26) の枠組みで、本日開催したワークショップにて、EPEE (欧州エネルギー・環境パートナーシップ) は、EU の F ガス規則をいかに遵守しているか、特に同規則が規定する HFC の段階的削減に適合しているか、その度合いを測定する、これまでにない革新的なツールを発表した。

「Gapometer」という、EPEE が現在開発中のこのツールは、欧州で計画通りに HFC の段階的削減が達成されるための道筋を明らかにするものであり、F ガス規則で要求される削減レベルと実際の削減レベルとのギャップに起因する最大のリスクを特定するものである。

EPEE のアンドレア・フォクト (Andrea Voigt) 事務局長は、「EPEE は、EU の F ガス規則の施行と同規則が掲げる野心的な段階的削減目標の達成を組織的に支援している。段階的削減目標を達成するために必要なことが何か明らかにするという意味で、また欧州全体の潜在的危険性、それは機会でもあるが、それを特定するという意味において、Gapometer はとても重要である。」と述べた。

また、Johnson Controls 社の Paul de Larminat 氏が、Gapometer プロジェクトを総覧している EPEE の低排出タスクフォースの作業について説明した。

De Larminat 氏は、「EPEE の会員として、我々タスクフォースは、段階的削減を核とする F ガス規則が加盟国できちんと遵守されることを望んでいる。Gapometer は、この点において、重要な役割を担っている。」と述べた。

このワークショップには、世界中の業界代表者や産業界団体、政策決定者らが集まった。彼らにとって、EU の F ガス規則とその要件についての説明を聞く良い機会となった。

フォクト事務局長は、「F ガス規則は欧州で適用される規則であるが、実際の影響は広範囲に及び、欧州で事業を展開するグローバル企業は遵守する必要がある。」と述べた。

「他の国々も、F ガス排出問題に取り組むため、EU にならって、同様の取り組みを計画しているようである。そのため、EU の F ガス規制の内容は、他の国々にとっても関心の高い、かつ重要なテーマになっている。以上の理由から、EPEE は、多くの時間と労力をかけて、EU の現状を世界中の同業者に伝えている。」と述べ、ワークショップの結びの言葉とした。

お問い合わせ先 : secretariat@epeeglobal.org、 : 電話番号: +32 (0) 2 7381784

EPEE について

EPEE (欧州エネルギー・環境パートナーシップ) は、欧州で、冷凍・冷蔵、空調機及びヒートポンプ業界を代表する業界団体。2000年に設立し、40の関連企業、各国協会、国際機関からなる。

EPEE 会員企業全体で 300 億ユーロ以上の売り上げがあり、欧州全体で 20 万人以上を雇用している。さらに、製品の設置、修理及びアフターサービスを行う中小企業など、その幅広いネットワークを通じて、多くの間接雇用も生み出している。

2015年11月1日

EPEE 会員企業は、EU 内に、グローバル市場に革新的な製品を提供する、製造工場と研究開発施設を有している。

専門的な知識と知見を有する団体として、EPEE は、EU 内で、当該セクターのさらなる理解促進と実効性のある欧州政策の展開に貢献することを目的として、安全で環境にやさしく、かつ経済的に成り立ち得る技術をサポートしている。詳細は、EPEE のサイト (www.epeeglobal.org) をご参照ください。

EPEE は、欧州企業、地方当局、労働組合、市民社会団体が一体となって、EU レベルでエネルギーの効率的な利用を促進し、さらにエネルギーの効率的な利用を確固とした政治的な優先課題として位置づけることを目的とする「省エネ連合」の会員でもある。

EPEE – 欧州エネルギー・環境パートナーシップ

Avenue des Arts, 46

1000 Brussels

Tel : +32 (0) 2 732 70 40

Fax: +32 (0) 2 732 71 76

Email: secretariat@epeeglobal.org

Website: www.epeeglobal.org

Follow us on Twitter @EPEESecretariat
